

拡張バッテリー機能を持つSmart-UPSは拡張バッテリーを追加することにより、標準のSmart-UPSよりもランタイムを長時間拡張することができる上、バッテリー交換時に追加の負荷保護が可能になります。拡張バッテリーパック又はUPSのバッテリーを交換する際、UPSは継続して接続されているバッテリーにより電源障害に対応することができます。Smart-UPSの基本情報については、ユーザーズマニュアル、ならびにUPSのExtended Runバージョンの追加情報についてはSmart-UPS XLの補足情報をそれぞれ参照してください。この補足情報にはバッテリーパックに関する情報が提供されています。

製品の保証を受けるためにユーザ保証登録カードを参照して、登録を行ってください。

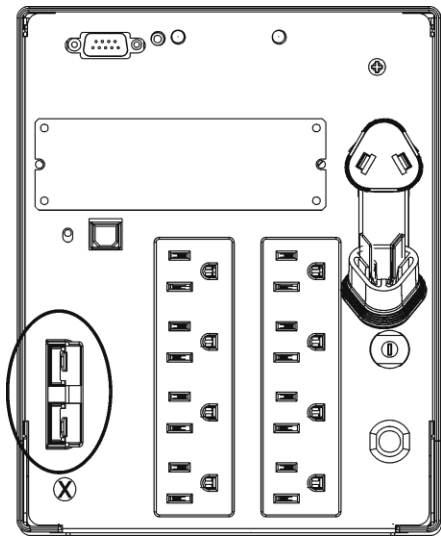
設置

確認

受領したらすぐにバッテリーパックを点検してください。破損が見られる場合は、運送業者および販売店までお知らせください。梱包にはリサイクル可能な梱包材が使われています。再利用のために保管するか、適切に廃棄してください。

設置場所

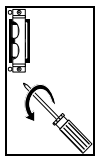
警告：APCの承認なしに修理、改造を行うと、本製品の保証が取り消される可能性があります。



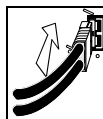
この図は、バッテリーパックコネクタの位置を示しています。

バッテリーパックコネクタには、不適切な接続を防ぐための色コードとキーが付いています。バッテリーパックを、UPSのバッテリーパックコネクタの色と異なったコネクタを使用して取り付けないでください。

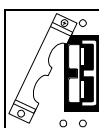
以下の手順説明に従ってXLモデルのUPS1台につき最大10個のバッテリーパックを取り付けられます。



1. バッテリーパックを接続するUPSを準備します。バッテリーパックコネクタのクランプを取り付けるために使用する穴を確認してください。(コネクタ開口部の中央付近)。#2のプラスドライバを使用して、バッテリーパックコネクタのクランプをUPSの後部から取り外します。



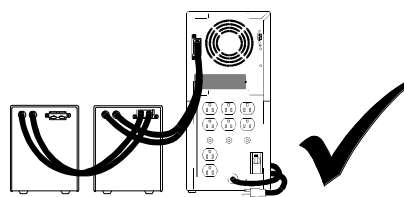
3. クランプをそばに保持して、バッテリーパックコネクタをUPSに挿入します。



2. クランプを回して、一端をUPSのコネクタ開口部の縁部にゆるく取り付けます。



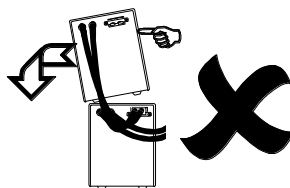
4. コネクタのクランプを固定します。



上図はバッテリーパック2個を使用したタワー型XLの設置が正しく完了したことを示します。

追加のバッテリーパックについては、バッテリーパックのバッテリーパックコネクタを使用してこの手順を繰り返してください。

注意事項：バッテリーパックは積み重ねないでください。積み重ねると転倒する危険が生じます。



保管

保管条件

バッテリーパックは、乾燥した涼しい場所にバッテリーを完全に充電した状態で、カバーをかけて直立した状態で保管します。保管する前に、バッテリーパックを最低4時間充電してください。

長期の保管

保管温度が $-15 \sim +30^{\circ}\text{C}$ ($+5 \sim +86^{\circ}\text{F}$) の場合は、バッテリーパックを6か月ごとに補充電してください。

保管温度が $+30 \sim +45^{\circ}\text{C}$ ($+86 \sim +113^{\circ}\text{F}$) の場合は、バッテリーパックを3か月ごとに補充電してください。

バッテリー充電とランタイム

フロッピーディスクが各バッテリーパックに付属しており、追加したそれぞれの新しいバッテリーパックと併用できるようにSmart-UPSを設定します。Smart-UPSを正しく設定して、放電時間の計算が正しくできるようにする必要があります。付属している黒の色コードが付いた通信ケーブルを使用してUPSのポートをDOSまたはWindows稼働のPCまたはワークステーションのシリアルポートに接続します。次に、DOSプロンプトで、フロッピーディスクをドライブに挿入して、ドライブ文字を変更します(例、A:)。続いて、**battpack com[X][Y]**と入力します。ここで[X]=1または2(使用されているシリアルポートによります)、[Y]=UPSに取り付けられているバッテリーパックの数。

Smart-UPS XL補足資料には、定格な電源保護と代表的なランタイムを得るためにUPSとバッテリーパックのバッテリーを充電するのに要する時間の両方を示す表が含まれています。

バッテリーの交換

このバッテリーパックは交換が簡単なホットスワップ可能なバッテリーを搭載しているため、簡単に交換できます。交換作業は安全で、感電などの危険性もありません。次の作業はUPSおよび負荷機器の電源をオンにした状態でも実行できます。交換バッテリーキットに関する情報については、最寄りの代理店に問い合わせるか、本マニュアルに記載されているAPCカスタマーサポートにご連絡ください。

注意事項:APC安全ガイドに記載の注意事項を読んでください。この作業を始める前に、データを保存してください。バッテリーを外すと、停電が発生したときに負荷機器が保護されなくなります。

バッテリー交換手順 - ラック収納型XLバッテリーパック



1. プルフィンガーに指を入れ、前面カバーを取り外します。
2. 平たい刃、ドライバ、または硬貨を使用しバッテリードアのネジを外して、ドアを開けます。

警告バッテリーを無理に取り出さないでください。内部の配線を損傷する可能性があります。



3. バッテリーの側面にある白のコードを引いて、バッテリーコネクタの接続を外します。
4. バッテリーパックからバッテリーをスライドさせて取り出します。
5. フォーム材セパレータを取り外します。
6. 2番目のバッテリーについて手順3~5を繰り返します。
7. バッテリーパックの反対側の2つのバッテリーについて、手順3~5を繰り返します。

注意事項:バッテリーは非常に重いため、取り外す際は十分注意してください。



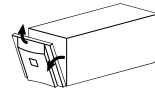
8. 新しいバッテリーをバッテリーパックに滑り込ませます。
9. バッテリーコネクタを接続します。

注意事項:接続の間に、バッテリーコネクタで小さな火花が見えることがありますが、異常ではありません。

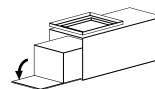
10. バッテリーを行き着くところまで押し入れます。行き過ぎないようにするためのストップが後部に設けられています。
11. フォーム材セパレータを再度取り付けます。
12. 2番目のバッテリーについて手順8~10を繰り返します。
13. バッテリーパックの反対側の2つのバッテリーについて、手順8~12を繰り返します。
14. バッテリードアを閉じて、バッテリーコンパートメントのネジを再度取り付け、前面カバーをもう一度取り付けます。
15. 古いバッテリーは適切なリサイクル施設で廃棄するか、新しいバッテリー用の包装材に入れて業者に返送してください。詳細については、新しいバッテリーの説明書を参照してください。



バッテリー交換手順 - タワー型XLバッテリーパック

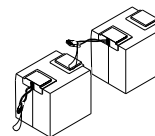


1. 前面カバーの側面をつかみ、傾け、外に向けて下げます。



2. カバーの下部のシャーシからフックを外し、取り外してバッテリーのドアが見えるようにします。
3. 平たい刃、ドライバ、または硬貨を使用しバッテリードアのネジ2本を外して、ドアを開けます。
4. 前面のバッテリーコネクタにある白のコードを引いて、バッテリーコネクタを外します。
5. タブをつかみ、バッテリーパックからバッテリーをそっと引き出します。
6. バッテリーコンパートメントに手を入れ、他のバッテリーコネクタの白のコードをつかみます。確実に引き、コネクタの接続を外し、バッテリーの2つ目のセットを取り出します。

注意事項:バッテリーは非常に重いため、取り外す際は十分注意してください。



7. 新しいバッテリーの最初のセットをパックに滑り込ませます。コネクタを下向きにしてバッテリーの上部の下に、ドアに向けて保持します。このようにしないと組み付けたものが正しく入りません。コネクタがバッテリー上部の上にくるようにして、確実に押し込み、バッテリーコンパートメントの後部コネクタに接続します。

注意事項:接続の間に、バッテリーコネクタで小さな火花が見えることがありますが、異常ではありません。

8. バッテリーの2番目のセットを滑り込ませ、コネクタがバッテリー上部の上にくるようにして、確実に押し込み、バッテリーコンパートメントの前部コネクタに接続します。
9. ここで、バッテリードアを閉じて、ネジを再度取り付け、前面カバーをもう一度取り付けます。
10. 古いバッテリーは適切なリサイクル施設で廃棄するか、新しいバッテリー用の包装材に入れて業者に返送してください。詳細については、新しいバッテリーの説明書を参照してください。



仕様

バッテリーのタイプ	小形シール鉛蓄電池	
代表的なバッテリーの寿命	3~6年、放電サイクルの数と大気温度による	
動作時の温度	0~40°C (+32 to +104°F)	
保管時の温度	-15~45°C (+5~+113°F)	
動作時 / 保管時の相対湿度	0~95%、結露なきこと	
動作時の高度	0~+3,000 m (0~+10,000フィート)	
保管時の高度	0~+15,000 m (0~+50,000フィート)	
サイズ (H x W x D)	タワー型: 21.6 x 17.0 x 43.9 cm (8.5 x 6.7 x 17.3インチ)	ラックマウント型: 17.8 x 48.3 x 45.7 cm (7.0 x 19.0 x 17.3インチ)
質量 - 実質量 (発送重量)	31.3 (33.1) kg 69.0 (73.0)ポンド	61.7 (69.4) kg 136.0 (153.0)ポンド

APCカスタマサポート

APC Webサイト: www.apc.com/jp

電話: 03-6402-2030

品質限定保証規定

APC® by Schneider Electric は、お客様が製品を購入された日から6ヶ月間は、その材料や加工に欠陥がないことを保証します。本保証期間内に欠陥が見つかった製品に対する保証は、製品の修理または交換に限定されます。保証期間中に製品に欠陥が生じた場合は、APCカスタマーサポートにご連絡の上、RMA番号(修理受付整理番号)をお取りください。返品の際には、故障についての簡単な説明と、購入日と購入店を示す領収書の写しを同封し、送料を事前に支払った上で、弊社指定の場所まで返送してください。その他の損害、たとえば事故、過失、操作誤り、または製品の改竄などによる損傷に対しては、この保証はまったく適用されません。本保証は購入後10日間以内に適切に登録された製品に対し、製品を新規購入されたお客様ご本人にのみ適用されます。

American Power Conversionは、本保証書の規定以外には、商品性および特定の目的に対する適合性を含み、明示的または暗示的な保証は一切いたしません。米国では、限定または暗示的な保証の除外を認めていない州があり、したがって、前記の限定と除外が購入者に適用されないこともあります。

APCはいかなる場合においても、本製品の使用から生じる、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的な損害に関して、そのような損害の可能性についての通告があった場合でも、上記の保証規定以外は一切責任を負わないものとします。APCは利益の損失、設備の損傷、設備の使用不能による損失、ソフトウェアの喪失、データ喪失、代替費用、第三者の主張など、いかなる損害に対しても責任がないことをここに明言します。